

青森オリンパス株式会社

代表者名：代表取締役社長 田中 亮
業種：その他製造業（医療用内視鏡関連製品の開発・製造）
所在地：黒石市
労働者数：861名（男性376名、女性485名）



1 企業概要

1973年3月16日に設立し、医療用内視鏡関連製品の開発および製造を行っております。「世界の人の健康と安心、心の豊かさの実現」を私たちの存在意義とし、患者さまの身体への負担の軽減を考えながら製品の開発および製造を通じて社会に貢献することを使命としています。

2 子育て支援に力を入れたきっかけと効果

当社は、男女ともに育児休業取得率100%を目標とし、希望する期間の取得を可能とする環境整備を進めています。経営層や職場の理解により、男性も取得が当たり前の風土が定着しています。その結果、育児の当事者意識の向上や子どもの成長実感につながるとともに、復職後の育児参画や仕事へのモチベーション向上にも寄与しています。

3 計画に掲げた目標（計画期間 令和6年4月1日～令和8年3月31日）

- 育児休業取得率および、4週間以上取得者の割合を次の水準とする。
男性：取得率100%を達成し、取得期間1か月以上の割合75%以上とする。
女性：取得率100%を達成し、取得期間1か月以上の割合100%以上とする。
- 育児をする従業員が就業を継続し、活躍できる職場環境を整備する。
- フルタイム労働者の法定外時間外・法定休日労働時間の平均が各月30時間未満とする。

4 主な取組内容・取組効果

主な取組内容

- 育休取得経験のある先輩パパと未来のパパが交流できる男性育休座談会を開催
- 子育てに関する制度や手続きについて、これを見ればすべてわかる形に集約した子育てガイドブックを作成
- 産休・育休に関する相談窓口を開設し、産休・育休取得予定者に窓口側から積極的な声掛けを実施

取組における工夫点

- 社内の先輩パパ・先輩ママが参加し、お菓子を食べながら和やかな雰囲気の中で子育てについて、気軽に相談や情報交換ができる環境を提供
- わかりにくい制度の解説や心配なお休み中のお金の話、共育(トモイク)に向けた計画表など内容を充実化
- 窓口側から職場と調整することで就業時間中でも気兼ねなく相談できるように調整

育児休業等の取得状況（計画期間内）

（男性）育児休業および育児目的休暇取得率100%（配偶者が出産した男性社員30名のうち30名取得）

（女性）育児休業取得率100%（出産した女性社員35名のうち35名取得）

【育児休業を取得した男性社員の声】

「今しかできない育児を経験できた。そしてその経験があるからこそ、職場復帰後も積極的に育児参加できている。」「子供の成長する瞬間を見ることができ、夫婦で協力して時間を作ることができる。」

5 企業代表からのメッセージ

当社は青森県に根ざす企業として、地域社会とともに成長し続けることを大切にしています。同時に、医療機器の開発・製造を通じて世界に価値を届けるグローバル企業として、更なる飛躍を目指しています。その実現には、社員一人ひとりが安心して働き、ライフイベントとキャリアを両立できる環境が不可欠です。今後も育児支援をはじめとした取組を通じ、誰もが活躍できる職場づくりを推進していきます。